

久山中便り

久山中学校
令和7年9月12日発行
第39号

入試を見据えた設問も

中間考査

中間考査が終了しました。三年生は、成績が直接、進路にかかわりますので、真剣さもひとしおです。

先生方も入試問題を想定した良問を出題していますので、一部紹介します。

三年生国語科の条件作文の問題です。

資料1では、「中学生の一日の平均携帯電話利用時間」のグラフ。資料2では、「携帯電話の主な目的」のグラフを提示します。

これらを読み取り、一段落目には「携帯電話の使い方への傾向」、二段落目には「携帯電話の利用に対する自分の考え」を、二百字以上、二百四十文字以内にまとめるのが問題です。

まとめとしては、「二つの



資料からは、中学生の半数以上が1〜5時間程度、毎日、携帯電話を使用し、その利用目的が、動画やSNS、ゲームなどに費やされている傾向が高いといえます。

特に、SNSの利用が多いことを踏まえると、メディアリテラシーといった情報の真偽を見極め、情報を適切に処理して自分の考えを整理して、発信したり受信したりする力が一層求められると考えます。」といった解答例が一例として挙げられます。

公立高校入試には、毎年、国語科の問題に「条件作文」が出題されます。作文ですので、解答するまで、ある程度時間が必要となります。日常の授業で、そして、定期考査問題で、作文の力を着実に身に付けておくことが大切なようです。

本番見据えて合唱練習

12日(金)の中間考査終了後には、三年生が、久山会館で初めての学年合唱練習を行いました。

音楽科の先生によると、初めてにしては良い出来とのこと。特に、男子の声量が素晴らしいと褒められていました。

実際に聞いてみると、迫力ある声量で、聞いている側が圧倒されます。三年生合唱のレベルが高ければ高いほど、一・二年生に良い影響を与えます。さらに、歌声を磨いてほし

いと思います。

今年の文化発表会・合唱コンクールは、10月17日(金)予定です。(土曜日実施の高校オープンスクールへの参加者が多いため、今年から平日に変更しています。)

たくさんの方の来校をお待ちしております。

もも・カフェ アイデア

12日(金)の午後に、図書館リニューアル事業の一つとして行っている「ももたろう・カフェ」に関する取材がありました。

「将来に向けて図書館をどう活用するのか」「祭りひさやまで開催するももたろう・カフェに人を呼ぶ方法は」について、アイデアを出し合いました。

生徒の皆さんからは、「地元の食材を使った料理を、カフェで提供してはどうか」などの意見が出ました。

出されたアイデアの中から一つでも、実現できればと思います。

この様子は、10月3日(金)KBCテレビ「地元応援 live Wish+」13時50分からの中で放送予定です。どうぞご覧ください。

